

FastGene™ Scriptase Basic

Cat.No. NE-LS52

| Cat.No. | 概要 | 包装単位 |
|---------|--|---------|
| NE-LS52 | FastGene™ Scriptase Basic (20,000ユニット) | 反応100回分 |

【製品説明】

RNAをテンプレートとしてDNAを合成する逆転写反応の応用は、近年の分子生物学において、きわめて重要となっております。これを可能とするDNAポリメラーゼは、逆転写酵素と呼ばれています。

mRNAを逆転写して合成される相補的DNA (cDNA) は、PCRによる目的遺伝子の増幅やqPCRによる発現定量に応用されます。

MuLV逆転写酵素は3' → 5' エクソヌクレアーゼ活性を欠失しており、逆転写反応に最適な酵素として急速に普及しています。

FastGene™ Scriptase BasicはMuLV逆転写酵素を更に改良した逆転写酵素です。

【保存条件】

-20℃

【キット内容】(反応100回分)

- FastGene™ Scriptase Basic (200 U/μL)
- 10x FastGene™ Scriptase Basicバッファー
- dNTPミックス (各2 mM)
- 滅菌水 (RNaseフリー)

【仕様】

- 純度：> 99% (SDS-PAGE法)
- Endonucleaseフリー
- Exonucleaseフリー
- RNaseフリー
- インヒビターフリー

【実験手順】

(テンプレートRNAのインプット量)

- 全RNA：1 ng ~ 5 μg
- メッセンジャー RNA (mRNA)：1 ng ~ 0.25 μg
- 特異的RNA：0.01 pg ~ 0.5 μg

- 推奨量のRNAテンプレートを、オリゴdTプライマー (80 μM) 1 μL、又はランダムヘキサマー (100 μM) 1 μL、又は両方のプライマーと混合する。もしくは、特異的プライマー (任意の濃度) 1 μLと混合する。
※20 μL系の場合、RNAテンプレート溶液は12.5 μLを超えないよう注意してください
- 42℃で5分間インキュベーションする。
※ランダムヘキサマーを使用する場合は、追加のアニーリング工程として25℃で10分間インキュベーションしてください
- RNA混合液を氷上で保存し、下記の試薬を加える：

| | |
|--------------------------------------|-------------|
| プライマー添加済みRNAテンプレート | x μL |
| 10x FastGene™ Scriptase Basicバッファー | 2 μL |
| FastGene™ Scriptase Basic (200 U/μL) | 1 μL |
| dNTPミックス (各2 mM) | 2 μL |
| RNaseインヒビター | 0.5 μL |
| 蒸留水 | up to 20 μL |

- 42℃で60分間インキュベーションする。
※インキュベーション温度は必要に応じて50℃まで上げることが可能です
- 90℃で5分間インキュベーションして、酵素を完全に不活性化する。



日本ジェネティクス株式会社 〒112-0004 東京都文京区後楽1-4-14 後楽森ビル18階

https://n-genetics.com ① info@genetics-n.co.jp ② 03 (3813) 0961 ③ 03 (3813) 0962